

晴嵐館報

ご挨拶

公益財団法人に移行して12年が経ちました。令和5年度の事業報告と収支決算の一部を掲載します。今年には役員改選があり、5月5日の理事会、書面による評議員選定委員会、評議員会、臨時理事会など、手続きを一通り行い、評議員・理事・監事ともに全員重任となりました。6月には、事業報告書のシステム提出、法務局での役員改選登記を無事済ませることが出来ました。詳しくは晴嵐館ホームページをご覧ください。

展示室では、9月25日まで企画展示「晴嵐の書～茶掛けの作品Ⅰ」を開催中。秋季特別展では「台北故宫博物院の書画Ⅶ」、10月11日からは企画展示「晴嵐の書～茶掛けの作品Ⅱ」を展示します。さらに書道文化の向上を図ってまいります。

行事としては、9月に書道教育講習会、師範選抜書展、10月からは錬成会、秋季検定試験。翌年2月には書き初め展を別記のとおり行います。

8年前、世界的視野で平和を考える"時の蘇生 柿のプロジェクト"に参加しました。長崎で被爆した柿の二世のアート植樹をしてから、あの小さな木に実もなるようになりました。それを祝ってもう一度皆さんに書道で平和を考えようと作品募集を呼びかけます。色、形、素材、すべて自由に書きましょう。成長の喜びとして江南市民文化会館にて展示します。

今後も書道を通じて公共の利益増進に努めてまいります。維持会費および寄付金のご納入をお願いしております。晴嵐館の活動に対しまして何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示案内
- 平和の柿イベント作品募集
- 書道教育講習会
- 師範選抜書展
- 秋季錬成会、受験相談会
- 中道書き初め展（作品募集）
- 教室案内（毛筆・篆刻）
- 日展作品研究会
- 秋季検定試験
- 展覧会お出かけガイド

事業結果報告

- 教室作品展
- 錬成会、受験相談会
- 春季師範合格者

- 筆供養
- 書道指導セミナー
- 中道書法展
- 全国教育書道展

- 第25回理事会
- 評議員選定委員会
- 第13回定時評議員会
- 臨時理事会
- 令和5年度事業報告書（抜粋）
- 令和5年度損益決算書

- 寄附金募集
- 会員募集・会費納入のお願い

ご案内

晴嵐館展示室案内

企画展示

「大池晴嵐の書～茶掛けの作品Ⅰ」

9月25日まで 木曜休館

観覧料300円

晴嵐作品の中から、茶室の掛物としてふさわしい作品を展示します。晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

特別展示

「台北故宫博物院の書画Ⅶ」（複製展示）

9月27日～10月9日 木曜休館

観覧料300円

台湾故宫博物院収蔵の中国書画複製を展示します。

企画展示

「大池晴嵐の書～茶掛けの作品Ⅱ」

10月11日～令和7年3月19日 木曜休館

観覧料300円

平和の柿イベント作品募集

戦後80年 平和について 1文字作品を募集します。

- 参加費無料
 - 作品締め切り 令和7年1月15日
- 作品は晴嵐館に送ってください。2月2日と3月22・23日に展示します。以前のように大きな柿の木に見立てて皆さんの作品を飾ります。当日は江南市政70年の記念事業としてワークショップを

行います。
 作品は返却しません。ネット展示も予定！
 晴嵐の巻頭言集の言葉「品性を高め、情操を豊かにし平和を愛好する所に書の道が存する」という気持ちで平和を考えましょう。

書道教育講習会

「かなに親しむ—かな条幅作品を書きましょう」
 かなの連綿や余白の美など、かな条幅作品の書き方を学びます。

日時 9月6日(金) 午前10～12時
 場所 晴嵐館 錬心講堂
 講師 日展会友 清水春蘭氏
 会費 1,000円(資料代含む)
 定員 10名(定員になり次第締め切ります)
 用具 かな用具一式必要

第49回 師範選抜書展

9月10日(火)～15日(日)

名古屋市民ギャラリー栄 7階

公益財団法人晴嵐館が認定する書道師範が、室内に飾れる小作品をテーマに腕をふるいます。是非ご覧ください。漢字・かな・ペン(硬筆)の師範が書道の教育者養成につとめています。入場無料。

毛筆・硬筆 秋季錬成会・相談会

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日時 10月11日(金) 午後1～3時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)
 用具 硬筆 ペン・ボールペン一式
 毛筆 書道用具一式
 参加申込 10月1日まで

第42回 中道書き初め展 作品募集(公募)

書き初めを通じて、学童ならびに指導者の技能向上をはかり、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与する。

- 作品 半折1/4 たて書き(八ツ切り)
- 課題 中道誌12月号課題(※書体は教育書体)
- 作品には学年・氏名明記のこと
- 出品料 1点につき450円(ただし中道誌会員は350円) 会員外からの出品は、手数料500円加算)
- 出品締切 令和7年1月3日(金)
- 褒賞 各学年ごとに、一席・二席・三席・乙巳賞・晴嵐館賞・中道賞・推薦・特選・金賞・銀賞(全員に賞品賞状を授与)

- 表彰 令和7年2月2日
 - 誌上掲載 中道誌3月号
 - 作品送先 晴嵐館 中道書き初め展係
- ※作品は晴嵐館に保管し返却しません

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10～12時(都合により変更あり)
 初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
 定員 15名(現在余裕あります)
 指導 大池青岑氏(日展会友)
 受講料 5000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10～12時(都合により変更あり)
 印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
 定員 15名(現在余裕あります)
 講師 岡野楠亭氏(日展会員)
 受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

日展 作品研究会

日展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
 8月25日(日)、9月1日(日)、8日(日)
 午前11時～12時

秋季 検定試験・師範試験

- 【一般部】
- 書芸中道漢字 10月29日作品締切
 - 書芸中道かな 11月26日作品締切
 - 硬筆中道 12月20日作品締切
- 【学生部】
- 毛筆中道 11月1日作品締切(受験申込10月4日)
 - 硬筆中道 11月29日作品締切

展覧会お出かけガイド

道風記念館

企画展

企画展「おののとうふう」

～中国の書と和様の書～

9月1日まで 月曜休館

特別展「岡寺版集帖」

9月6日～10月14日まで 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分

令和6年7月21日(日) 参加者5名

(車)名二環上り線は松河戸ICから3分、下り線は小幡ICから5分

書道博物館
企画展 中村不折コレクション
「漢字のはじまり」
12月15日まで
月曜ほか休館

JR 鶯谷駅(北口)徒歩5分

毎日書道展 東海展
愛知県美術館
8月20日から25日まで

読売書法展 中部展
愛知県美術館
9月18日から23日まで

事業報告

教室作品展

令和6年3月23・24日

江南市民文化会館 1階展示室

出品者 一般書道・篆刻 54名、こども学生書道 67名

春季 書芸中道(毛筆・硬筆)

錬成会・受験相談会

令和6年3月24日(日)

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者7名

令和6年度春季 師範合格者

下記4名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますようお願います。

【毛筆漢字】葛谷麗泉、近藤栄華、溝口照美【毛筆かな】赤星白峰【硬筆】該当なし(敬称略)

筆供養

今年は256本の筆が献納され、7月6日(土)午前9時半から筆供養を厳修いたしました。使い古した筆を供養することを通じて、道具を大切に扱う心を養うとともに、書道技術上達を祈念しました。ご献納されました皆様には厚くお礼申し上げます。

書道指導セミナー

テーマ 手本を書く、常用漢字の字体字形について
令和6年3月10日(日) 参加者2名

全国公募 第41回 中道書法展

令和6年8月6日～12日

愛知県美術館

192点の作品を展示

【招待】岡野楠亭、山本雅月【賛助】酒向清谷【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】犬塚結理、今井翔鳳、加藤秀慧、金澤秀鷺、河村典子、倉田朝華、齋藤禹月、斉藤矧川、武山春雪、新家峰石、新田双桃、長谷川幽岱、原翠舟、北條瑤光、松居光子、松田典子、山内香霖、吉川桃華【委員】池田和香、石川清秋、伊藤山田、梅本千寿、鏡千裕、清水香蘭、園田三輪子(晴嵐記念賞)、高島濤翠、館鈴木、野村繁子、藤原清泉、山崎曲全【評議員】安藤雄岳、池田夏爛、伊藤秀英、犬塚琉理、大池那由、大嶋由美子(晴嵐館賞)、小林有希、桜井花凜、佐分暢光、鈴木雨道、田中大翔、土師歌恋(晴嵐館賞)、橋本富子、廣間紫泉、増井希、森川桂石

【委嘱】赤星白峰、板倉智美(中道賞)、伊藤英美、稲垣流美子、上村寿子(中道賞)、宇佐美吉恵、宇佐見泰山、氏原富貴子、汪家伶、大内彩世、大谷翔水、小河佳風、加藤溪雪、小島乙芭、小島久実、近藤乃愛、酒井紅水、下無敷蒼玉、葉建宏、鈴木希代美、高松珠羽、中條仁美(中道賞)、永井友理(中道賞)、畑中臯山、平井瑛玉、平澤弘美、福山仁雅(中道賞)、松崎奈那、山川有響、山田真悠子、陸俊光【会友・公募】石原桐華、大賀翠香、加原容子、杉原叶夢、滝川祥苑、津坂利佳、萩野裕美子、舟木樸風、松本恵霞、山田由美、横山吟奏(以上特選)、青山遙、安藤美恵、伊藤紅葉、大栗秀霞、岡崎真理、佐野愛華、須藤邦子、谷崎恵石、鄭立國、福田将山(以上秀逸)、安藤雅子、石川清麗、井上玄城、長田遥音、長田舞夏、加藤幸月、川瀬桜華、川村紅葉、清須翠峰、久根未来、澤田有咲、篠田優月、謝羽甯、謝永泰、謝芝綺、周吉吉、周沛辰、田村梅香、陳章志、富田順泉、新家徹、西小野里眺、野口ひとみ、長谷川吟雪、平林津賀子、藤田美和子、三井吟龍、山口流風、山野映水、山本映月、葭森日向(以上佳作)(敬称略)【特別展示】大池晴嵐作品5点【遺作】大池龍子

第54回 全国教育書道展

令和6年8月6日～12日

愛知県美術館

幼年から高校生を対象に、全国から作品を募集。5,700点(昨年比-716点)の応募があり、7月7日審査の結果下記の賞が決まりました。

【招待出品】井上桜依良、長谷川琴未(高3)吉田愛梨(高1)別所優月(中3)横山眞子(中2)青山翔真(中1)出井絢菜(小6)山石彩乃(小3)

上位入賞者

【晴嵐館大賞】片平小春(小6)【晴嵐館準大賞】井上知奈(高1)竹内碧唯(中2)【内閣総理大臣賞】横山莉子(小5)【衆議院議長賞】長尾京香(高1)【参議院議長賞】笠谷栞里(中1)【文部科学大臣賞】小林姫己(高1)北村梨愛

(中1) 木下愛子(小5)【愛知県知事賞】萩原悠衣(高1) 小島風(中3) 浦山愛悠(小3)【岐阜県知事賞】川瀬陽彩(高1) 高野心那(中2) 大久保世和(小1)【三重県知事賞】犬飼美音(高1) 井上碧(中2) 葛川思映(小2)【愛知県議会議長賞】後藤慈喜(高1) 太田亮、轟谷咲良、高野美心(中3) 末廣莉央奈(小6)【岐阜県議会議長賞】星本京香(高2) 鈴木健斗(高1) 太田和奏(中2) 畑中美春、中村美月(小5)【三重県議会議長賞】藤田花奏(高1) 水谷心春(中2) 川角星愛(小6)【晴嵐館理事長賞】首藤芽来(高2) 足立紗優(中3) 森戸美緒(小5)【中京大学学長賞】前島佳奈(高3) 岸田彩蓮(中3) 並木楓禾(小3)【愛知県教育委員会賞】江南夏樹、小沼遥花(高3) 花田ほのか(高2) 石江夏希(高1) 中垣美空、奈良ひより(中3) 大木愛(中2) 稲垣葉乃(中1) 小畑初芽、犬飼菜沙(小6) 森本季依奈(小5) 藤澤遥乃(小4)【岐阜県教育委員会賞】脇阪明莉(高1) 薬師寺咲来(中2) 長野友理奈(中1) 坂梨湖(小5) 絹川佳歩(小4)【三重県教育委員会賞】澤田朱音(高3) 朝倉瑠菜(高1) 高村芭奈(中3) 本田桐彩(小6) 阿部友陽(小3)【中日新聞社賞】野村和花(高2) 杉浦実比菜(高1) 横井花音、判治直哉、若林咲季(中3) 松村美緒(中1) 荻野愛菜、黒田佑月(小6) 鈴木悠仁、藤田和花(小1)【名古屋市長賞】村瀬瑛美、廣森世梨(高1) 眞田彩花(中2) 清岡七菜(小5)【江南市長賞】長澤奈保(高1) 廣井未咲、鈴木愛梨(中1) 鬼頭怜花(小6) 永井希(小1)【晴嵐館鍊心賞】山下愛実(高3) 福田優衣(中3) 山崎遥香(小6) 西田衣織(小4)【一宮市教育委員会賞】吉川颯、森紗栄(高1) 池上宙奈(中2) 早川風(小5) 井上晴喜(小3)【春日井市教育委員会賞】越美咲(高1) 奥田玲(中1) 外山初香(小3)【江南市教育委員会賞】吉岡弥瑚(高2) 瀧本心愛、高橋明日香(中1) 久光美桜(小6) 鈴木ひのね(小4)【津市教育委員会賞】鈴木心嬉(高2) 小杉茉那(中2) 大理結加(小5)【豊明市教育委員会賞】杉崎桃香(高2) 松永莉帆(中2) 下平心都(小6)【豊田市教育委員会賞】森本琉愛(高3) 正中みゆき(中3) 平実咲貴(小5) 佐藤涼音(小4)【名古屋市教育委員会賞】塩田暖代、藤澤茉由(高3) 北川結捺(高1) 伊東葉月、ダグラス初加音、國常光里、加古鈴音(中3) 梅津直生(中2) 洪更紗、加藤あずみ(小6) 唐井奏多(小2) 森咲月(小1)【四日市市教育委員会賞】牧井祐奈(高3) 武藤琴音(中3) 元木和葉(中2) 平川誠人(小5) 原口梨央(小4)(敬称略)【晴嵐館賞】以下略

役員会

令和6年5月5日 第25回理事会

第1号議案 令和5年度事業報告書の承認について
 第2号議案 令和5年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及び付属明細書、財産目録の承認について
 第3号議案 監査報告
 第4号議案 任期満了に伴う評議員・理事・監事候

補者の選出について

第5号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

5月26日開催予定の定時評議員会が定足数に満たなかったため、以下を書面による会議とした。

平成6年5月 第9回臨時理事会 書面会議 5月27日みなし決議

第1号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

令和6年5月 第13回定時評議員会 書面会議 6月10日みなし決議

第1号議案 令和5年度事業報告書の承認について
 第2号議案 令和5年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及び付属明細書、財産目録の承認について

第3号議案 任期満了に伴う理事・監事の選定について

令和6年 第3回評議員選定委員会 書面会議 6月3日みなし決議

第1号議案 任期満了に伴う評議員の選任について

平成6年6月 第10回臨時理事会 書面会議 6月19日みなし決議

第1号議案 代表理事の選定について
 第2号議案 業務執行理事の選定について

令和5年度事業報告書(抜粋)

I 書道振興事業(公益目的事業1)

1. 収集、保存および調査研究

(1) 作品等の展示資料収集

大池晴嵐の作品資料のほか、郷土の書家作品等、書道に関する文献資料の収集をおこなった。令和5年度の収集品は次のとおり。

- 大池晴嵐作品1点(軸 個人からの寄贈)「蒼雲を」
- 大池晴嵐作品1点(扁額 個人からの寄贈)「陶然自樂」
- 大池晴嵐色紙2点「陶家遺愛 菊画」「虎」

(2) 作品資料等の整理・表装・補修・登録・評価

未整理、未表装、マクリ等の作品の表装、補修等をおこない登録評価した。

- 大池晴嵐作品2点(パネル)「馴不及舌」「三省(ヨコ)」
- 大池晴嵐作品2点(軸)「融」「三省(タテ)」
- 小川南流作品2点(軸)「心静興味長」「吳獅句 花邊」

(3) 作品の受託保管

個人等からの寄託作品の保管 令和5年度はなし。

(4) 作品等の保存・保管

収蔵作品などは、晴嵐館本館1階および2階の収蔵庫に保存。高額の写真資料は、鍊心講堂の書庫に保管。湿度や空調等に配慮し、湿度の高い日には除湿機を運転し保全をはかった。

(5) 調査研究活動

① 収集作品および資料に関する基礎的研究

収集した作品資料等の基礎的調査研究を行い、展示室における展示に反映した。

② 大池晴嵐作品等の所蔵調査

大池晴嵐の作品は、公共施設あるいは個人等により各所に所蔵されている。作品の所蔵データ等を把握するために、調査を継続している。調査は機関誌ならびに展覧会会場で配布する目録等で広く一般に呼びかけた。令和5年度の調査数は1件であった。

③ 博物館の展示運営等に関する調査研究

昭和59年から愛知県博物館協会に加盟している。博物館協会では年間を通じて様々な研修会が行われており、関係の研修会等に参加することで、収集保存、展示公開、教育普及などの博物館活動の専門的技術的開発と博物館相互の交流をはかり、展示公開の質を向上させることにつとめた。以下の研修会に学芸員の資格ある者、ならびに学芸員補を派遣した。

● 愛知県博物館協会・東海地区博物館連絡協議会 合同研修会
日 時 令和5年11月7日(火) 午後1時30分～午後4時30分
場 所 碧南市藤井達吉現代美術館
テーマ 「リニューアル後の碧南市藤井達吉現代美術館 施設見学」
派遣 1名

● 愛知県博物館協会研修会
日 時 令和6年2月9日(火) 午後2時～3時30分
場 所 徳川美術館
テーマ 「館内アンケート SWOT 分析」
派遣 1名

④ 博物館視察

● 企画展 うわしの古筆
日 時 令和6年1月19日(金)
場 所 徳川美術館
派遣 1名

2. 展示、公開、貸出および刊行

(1) 作品等展示公開

晴嵐館展示室等において常設展示、企画展示、特別展示を行い、書道の普及振興に努める。観覧料は1人300円(保護者または指導者同伴の小中学生は入場無料。20名以上の団体は2割引き。庭園の観覧のみの場合は無料)。

① 常設展示

● 「晴嵐の書業」
晴嵐館本館1階の展示室において、大池晴嵐書業78年の変遷を、写真、遺品を通して紹介。少年時代、東京時代の数少ない資料と、日展時代、晩年の三猿庵時代の書業を常設展示した。愛用の書道用具を入れ替え展示した。

② 企画展示

● 「晴嵐の書」～単体の表現Ⅰ(4月7日～9月20日)
令和5年度前半期の展示は、大池晴嵐(昭和52年没)作品の中から、単体で表現した作品19点を展示。有料入場者数は111名であった。

● 「晴嵐の書」～単体の表現Ⅱ(10月6日～6年3月20日)
令和5年度後半期の展示は、大池晴嵐(昭和52年没)作品の中から、単体で表現した作品20点を展示。有料入場者数は145名(団体29名含む)であった。

③ 特別展示

● 「郷土の書家Ⅸ」(5年3月24日～4月5日)
郷土出身あるいはゆかりの書家作品10点を展示。4月1日からの有料入場者数は3名であった。

● 「台北故宮博物院の書画Ⅵ」(複製展示)(9月22日～10月4日)
秋季特別展示は、台湾故宮博物院に収蔵の書画作品(複製)を展示。複製とはいえ、中国歴代王朝が継承した名筆・名画13点。有料入場者数は2名であった。

● 「郷土の書家Ⅹ」(3月22日～4月3日)
郷土出身あるいはゆかりの書家作品12点を展示。3月31日までの有料入場者数は10名であった。

(2) 庭園の公開

フェイスブックにより、書道ならびに庭園に関する情報を発信し、記事には40名ほどの閲覧がある。

(3) 作品等の貸出

大池晴嵐ほかの作品・資料を広く一般に公開するため、作品等の貸し出しをおこなう。令和5年度の貸し出しはなかった。

(4) 収蔵資料・展示資料目録、書道文化関連資料等の刊行

● 企画展示フォトブック 『晴嵐の書—単体の表現Ⅰ』1冊 展示の説明に利用した

● 行事等フォトブック 『師範講習会』(4年度)1冊、『教室作品展』(4年度)1冊、『中道書法展』1冊、『師範講習会』1冊 『教室作品展』2冊 記録用に利用

II 書道育成事業(公益目的事業2)

1. 書道教育者の育成、書道の資格を認定する事業

(1) セミナー事業

① 毛筆教室

日 時 毎月3回 土曜日 午前10時～12時
場 所 晴嵐館 錬心講堂
指 導 日展会友 大池青岑氏
受講のべ人数 112名

② 篆刻教室

日 時 毎月1回第3月曜日午前10時～12時
場 所 晴嵐館 錬心講堂
指 導 日展会員 岡野楠亭氏
受講のべ人数 99名

③ 書道教育講習会

● 小作品制作シリーズ「かなへのいざない2」
日 時 令和5年8月30日(水) 午後1時～3時
場 所 晴嵐館 錬心講堂
講 師 日展会友 山本雅月氏
参加者 9名
内 容 かなの連続や散らし書きの形式など、かな書道の楽しみ方を学んだ

④ 毛筆・硬筆錬成会

● 秋季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会
日 時 令和5年10月6日(金) 午後1時～3時
場 所 晴嵐館 錬心講堂
講 師 大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者 4名

- 春季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会

日時 令和6年3月24日(日)午後1時～3時

場所 晴嵐館 練心講堂

講師 大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者 7名

⑤ 文房四宝講習会

日時 令和6年2月23日(金・祝)午後1時～2時30分

場所 江南市地域交流センター 1階会議室

講師 伊藤大林堂 店主 伊藤均氏

題目 「書道用具の最新事情」

内容 用具の求め方、扱い方

参加者 27名

⑥ 書道師範研修会・交流会

- 師範会

令和6年2月23日(金・祝)、江南市地域交流センターにおいて令和5年度合格の新師範12名への認定証授与式をはじめ、師範選抜書展などの年間スケジュールの確認、技術的側面における師範相互の交流をはかった。出席者は師範28名(新師範出席10名を含む)

⑦ 美術作品鑑賞会

書画等作品鑑賞による鑑識眼および技能を養うため、愛知県美術館で開催の「日展」の鑑賞を促進した。鑑賞希望者を広く一般に募集し、観覧券を頒布した。募集方法は館報による。

⑧ 作品研究会

- 中日書道展作品研究会 令和5年4月2・9・16日 午前11時～12時
- 読売書法展作品研究会 令和5年5月28日、6月4・11・18日 午前11時～12時
- 日展作品研究会 令和5年7月30日、8月27日、9月3・10日 午前11時～12時
- 謙慎書道展作品研究会 令和5年12月17日、1月7・28日 午前11時～12時

⑨ 相談会

- 書道教育相談

晴嵐館が主催する競書、検定試験、展覧会のほか、教室運営、技術学術等に関する相談を受け付けた。令和5年度は書道教育に関する2件の相談が寄せられ、電話により対応した。

⑩ 書道指導セミナー

日時 令和5年7月23日、11月26日、令和6年3月10日 午前11時～12時

場所 晴嵐館 練心講堂

講師 大池青岑氏

参加者 のべ5名

(2) 書道の資格認定

① 競書

- 一般対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り
- 学生対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り
- 一般対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り
- 学生対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り

② 検定試験・師範試験

- 一般毛筆・硬筆昇段級検定試験、師範試験

実施時期 春秋2回(漢字-4月、10月 かな-5月、11月 硬筆-6月、12月)

対象 一般

受験者数 春季漢字228名、春季かな91名、秋季漢字229名、秋季かな88名、春季一般硬筆74名、秋季硬筆一般70名

- 学生毛筆・硬筆昇段級検定試験

実施時期 毛筆-春秋2回(5月、10月)、硬筆-春秋2回(6月、11月)

対象 学生

受験者数 春季毛筆1540名、春季硬筆997名、秋季毛筆1560名、秋季硬筆978名

- 師範試験

(イ) 一般毛筆漢字師範試験(4月、10月)4月の受験者数10名、10月の受験者数5名

(ロ) 一般毛筆かな師範試験(5月、11月)5月の受験者数3名、11月の受験者数1名

(ハ) 一般硬筆師範試験(6月、12月)6月の受験者数7名、12月の受験者数6名

③ 審査編集

上記に関連して、作品審査並びに機関誌の編集作業を行った。

- 5月2日(金) 一般毛筆春季漢字部検定試験審査
- 6月2日(金) 一般毛筆春季かな部検定試験審査
- 6月6日(火) 学生毛筆春季検定試験審査
- 6月30日(金) 一般硬筆春季検定試験・師範試験審査
- 7月4日(火) 学生硬筆春季検定試験審査
- 11月3日(金) 一般毛筆秋季漢字部検定試験・師範試験審査
- 11月7日(火) 学生毛筆秋季検定試験審査
- 12月1日(金) 一般毛筆秋季かな部検定試験・師範試験審査
- 12月5日(火) 学生硬筆秋季検定試験審査
- 12月25日(月) 一般硬筆秋季検定試験・師範試験審査

④ 段級位認定証の発行

師範位以外の認定証は各教室において指導者より授与した。

⑤ 令和5年度 書芸中道・硬筆中道師範証授与式

令和6年2月23日(金・祝)午前11時から、江南市地域交流センター一会議室において毛筆漢字師範合格者5名、かな師範合格者4名、硬筆師範合格者3名に師範証を授与した。(2名欠席)

⑥ 競書優秀作品展示

毎月の競書作品および検定試験受験作品の中から選ばれた最優秀作品(一般から学生まで、毛筆および硬筆の作品)を随時掛け替え展示し、書道を志す者の作品制作の指針とした。

2. 書道公募展事業(コンクール)

(1) 第40回中道書法展

会期 令和5年8月8日(火)～13日(日)

会場 愛知県美術館8階ギャラリー

対象 一般から公募(15歳以上)

応募点数 公募作品109点と委嘱作品76点

展示点数 応募・委嘱作品185点、賛助作品2点、招待作品2点、特別展示5点(晴嵐作品5点)の合計194点

入場者数 2,396名

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

審査会 令和5年7月2日(日)午後1時～3時(7名の審査員によ

り審査)

表彰式 令和5年8月11日(金・祝)、愛知県美術館12階アトスペースAにおいて118名を表彰

(2) 第53回全国教育書道展

会期 令和5年8月8日(火)～13日(日)

会場 愛知県美術館8階ギャラリー

対象 幼年、小学生、中学生、高校生から公募

応募点数 6,416点

展示点数 入賞作品971点と招待作品6点の合計977点

審査会 令和5年7月9日(日)、12名の審査員により審査

表彰式 令和5年8月11日(金・祝)、愛知県美術館12階アトスペースAにおいて122名を表彰。

賞品賞状授与 8月11日(金・祝)～13日(日)の3日間、入賞者に賞品と賞状を会場内で授与。

(3) 第48回晴嵐館師範選抜書展

会期 令和5年9月12日(火)～17日(日)

会場 名古屋市民ギャラリー栄 第2展示室(名古屋 栄 中区役所ビル7階)

出品者 指導者62名の選抜作品展示、大池晴嵐1点特別展示

入場者数 325名

(4) 第41回中道書き初め展

会期 令和6年1月28日(日)

会場 布袋ふれあい会館 2階会議室

対象 幼年、小学生、中学生、高校生から公募

応募点数 1,360点

展示点数 入賞作品253点

審査会 令和6年1月8日(月・祝)、7名の審査員により審査

表彰式 平成6年1月28日(日)、同会館2階会議室において上位47名を表彰した。

(5) 晴嵐館書道教室作品展

会期 令和6年3月23日(土)・24日(日)

会場 江南市民文化会館1階展示室

対象 教室受講者ほか(一般、学生)

内容 一般書道(毛筆、ペン)、篆刻、こども学生書道の作品展示

出品者 一般書道・篆刻54名、こども学生書道67名

3. その他

(1) 図書資料等の貸出

令和5年度の貸出実績は97件。

(2) 筆供養

令和5年度は、7月1日(土)午前9時30分より筆供養を厳修した。供養の導師は真言密教系の僧侶による。祈祷と呪文を唱えながら使い古しの筆を燃やした。本年は282本の筆が広く一般から献納された。供養料は無料。

(3) 賞状交付等(書道催事支援事業)

- 第71回多度大社奉納書き初め大会に対し後援並びに晴嵐館賞20名表彰(2月)

(4) 書道記念事業

- 中道700号刊行

創刊以来700号にあたり、幼年から高校生を対象に、はがきの大きさのミニ作品を募集し、全応募作品947点を増量32ページに掲載した。

- 中道書法展40回記念

40回を記念して出品者全員に記念品(紅花墨)を贈呈した

- 季節の行事

▶ 七夕会

日本の伝統行事、七夕。7月1日・2日、短冊に書道上達等の願いを書き、記念事業として実施した。参加者19名。

▶ 書き初め会

日本の伝統行事、書き初め。1月6日・7日、年頭にあたり一年の願いをこめて条幅に書き、記念事業として実施した。参加者15名。

(5) 施設の貸与

令和5年度は6件の利用があった。

(6) 研究成果の公表(書道および書道教育に関する研究)

- 「禅語研究」名古屋大学名誉教授・文学博士 田島毓堂氏
- 「日本古歌研究」美夫君志会名誉会長・中京大学名誉教授 佐藤隆氏

(7) 広報事業(情報公開・事業の情報提供)

晴嵐館が主催する事業のほか、書道に関する有益な情報を、機関紙、館報、ホームページ等により公開提供する。

① 機関誌

- 『中道』699号～710号

発行 B5版24ページ 毎月25日 1738部/月(前年比-126部)

内容 教育書道(毛筆・硬筆)研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載

対象 学生(幼年～高校生)

- 『書芸中道』638号～649号

発行 B5版24ページ 毎月25日 500部/月(前年比+7部)

内容 芸術書道(毛筆・硬筆)研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載

対象 一般(高校生以上)

② 館報

- 第39号 令和5年8月10日発行(150部)

- 第40号 令和6年1月10日発行(150部)

- 第41号 令和6年3月10日発行(150部)

③ ホームページサイト

令和5年度も事業案内、作品募集、成績発表、公告(事業計画、収支予算、事業報告、収支決算、財産目録、役員名)などの最新情報をきめ細かに更新した。また、フェイスブックも開設し、書道ならびに庭園に関する情報を発信。ホームページアドレスは

<http://seirankan.blush.jp>

④ 学びネットあいち

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」を利用して、講座・講習会、イベント、資格、教材などの情報を発信した。

⑤ 愛知の博物館お出かけガイド

愛知県博物館協会が運営する「博物館お出かけガイド」を利用して、展示案内の情報を発信した。

⑥ 広報こうなん

江南市の広報誌「広報こうなん」にはたらきかけ、全国教育書道展の開催要項を掲載した。

⑦ 尾北ホームニュース

中日新聞傘下の地域情報誌「尾北ホームニュース」にはたらきかけ、全国養育書道展、書き初め展の地域入賞者名を掲載した。

⑧ 中日新聞

中日新聞の後援を得て、全国教育書道展の成績を「中日新聞」朝刊の各地域版に掲載した。

⑨ 書道美術新聞

書道業界紙「書道美術新聞」（美術新聞社）にはたらきかけ、全国教育書道展の募集広告、師範選抜書展の出品者名を掲載した。

⑩ 愛知健康マイレージ事業

県民の健康増進協力店として登録し、広報活動の一環として、展示室観覧料2割引、粗品進呈をおこなうこととした。

Ⅲ 物品の販売事業（収益事業1）

書道芸術、書道文化の向上の一環として、書道に関する書籍、教材、書道用具等を販売した。

1. 書籍（図書）

書道研究・学習に有用な書籍図書を紹介販売した。

2. 用具、書道教具教材等

書道学習に必要な用具などの販売をおこなった。

3. 硬筆規定用紙

毎月の硬筆課題、検定試験の練習用紙・清書用紙として、硬筆規定用紙を印刷販売している。用紙の種類は次のとおり。

- A用紙 B 6版 タテ罫線 5本 一般硬筆 2級以上A課題、子供広場用
- Aかな用紙 B 6版 タテ罫線なし 一般硬筆かな 2級以上A課題用
- B用紙 B 6版 5文字×3行 15マス 2面 一般硬筆 3級以下B課題、学生用
- C用紙 B 5版 タテ罫線 8行 一般書翰文、書歴用

4. 刊行物

なし

Ⅳ 管理部門

1. 理事会・評議員会・監査会

(1) 監査会

コロナ感染防止のため、事前に資料送付し短時間でおこなった。

日 時 令和5年4月30日（日）午前9時30分～11時

場 所 晴嵐館 事務室

出 席 監事2名 代表理事1名

内 容 1. 監査の概要説明

2. 理事の業務執行状況の説明

3. 令和4年度事業報告書の説明

4. 令和4年度財務諸表および収支報告書の説明

5. 監事の意見聴取

6. 監査報告書署名捺印

以下役員会は、コロナ感染拡大防止のため会合を設けず、書面による会議とした。

(2) 第23回理事会（書面会議）

令和5年5月13日みなし決議（理事5名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 令和4年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）

及び付

属明細書、財産目録の認について

第3号議案 固定資産の取得について

第4号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議につ

いて

(3) 第12回定時評議員会（書面会議）

令和5年5月29日みなし決議（評議員11名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 令和4年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付

属明細書、財産目録の承認について

(4) 第24回理事会（対面）

日 時 令和6年3月3日（日）午後2時～3時

場 所 晴嵐館 錬心講堂

出 席 決議に必要な出席理事の数3名、出席4名、欠席1名、監事出席1名

議 事 第1号議案 令和6年度事業計画、収支予算、資金調達および設備投資の見込

みについて

第2号議案 会員の承認について

第3号議案 評議員選定委員の選任について

2. 新しい寄附金税制と寄附金募集

本財団は「特定公益増進法人」ではなかったが、公益法人制度改革における公益財団法人への移行により、新しく平成23年6月22日に創設された「公益法人等への寄附金に係る税額控除制度等」が適用されることとなった。平成24年6月1日に所得税控除申請書類を提出し、平成29年6月6日までの証明書を受けた。以後5年おきに再申請し、令和4年は5月30日に申請を行い、令和9年6月16日まで5年間の証明を受けている。所得税控除の適用を受けられることで、寄附金の募集を積極的におこなった。寄附件数は次のとおり。

- 令和5年4月1日～12月31日 21件（前年比+5）

- 令和6年1月1日～3月31日 134件（前年比-6）

3. 会員募集

会員規程に照らし会員募集をおこなった。令和5年度、会員の入会申し込みは、次のとおり。

- 維持会員 3名

- 賛助会員 なし

4. 業務執行体制、内部管理体制

(1) 代表理事の業務執行報告

大池代表理事は、週に3日程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。業務内容は、事業事務、経理事務、管理事務、全般にわたり、令和5年5月13日（書面）、令和6年3月3日開催の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(2) 業務執行理事の業務執行報告

松川業務執行理事は、月に2回程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。令和5年5月13日（書面）、令和6年3月3日の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(3) 職員

常勤職員は2名で、次のとおり職務分担をしているが、お互いにまた

がるものについて

はその限りではない。

- 大池久美子（庶務担当・・・事務・用務・文書・役員管理、施設・設備、厚生、事業）
- 大池茂樹（学芸担当・・・作品・資料・図書文献管理、調査研究、企画）

(4) 非常勤事務職員（パート4名）

非常勤職員の事務業務は次のとおり。接客・管理・顧客管理・業者対応・金銭等收受・経理・データ入力・受付・準備・記録・整理・電話応対・文書管理・連絡・清掃・その他事務業務に発生するさまざまな業務にあたった。

(5) 非常勤専門委員（審査・編集委員）

競書、検定試験の作品審査ならびに機関誌編集に毎月1回従事した。

(6) 競書、検定試験審査補助員

月例競書、検定試験の作品審査の補助員として委嘱した。

(7) 教室講師は次のとおり

- 大池青岑（毛筆教室 日展会友・中京大学教授）（月3回）
- 岡野楠亭（篆刻教室 日展会員）（月1回）

5. 福利厚生

職員の福利厚生および災害補償に対応するため、労働保険に継続加入した。

6. 団体加入

(1) 小牧法人会

- 小牧法人会江南支部 通常総会

日時 令和5年5月16日（火）午後2時～5時

場所 江南商工会館 1階ホール

記念講演会 放送作家 瀬戸口仁氏「怒りをコントロール」

派遣 1名

- 小牧法人会支部講演会

日時 令和5年11月22日（水）午後1時30分～3時30分

場所 江南市商工会館 1階ホール

内容 歴史プロデューサー六龍堂 早川知佐氏「大河ドラマ「どうする家康」 ～家康はいかに苦しみ、いかに戦ったか～」

派遣 1名

- 小牧法人会江南支部 改正税法研修会

日時 令和5年9月4日（月）午後1時30分～3時

場所 江南商工会館 1階ホール

研修 令和5年度改正税法、自主チェックシートについて、インボイス制度について

派遣 1名

(2) 愛知県博物館協会

- 愛知県博物館協会総会

日時 令和5年6月1日（木）午後1時30分～4時30分

場所 愛知県陶磁美術館

内容 総会、記念講演会「文化芸術への公的支援のあり方」

派遣 1名

(3) 江南市社会福祉協議会

地域福祉の推進に努めるため、江南市社会福祉協議会に継続加入した。

(4) 豊道春海顕彰会

大池晴嵐の師、豊道春海の事績を顕彰するため、豊道春海顕彰会に継続加入した。

(5) 江南市地域交流センター

地域交流センターの施設を利用するため、活動団体に登録した。（11月27日）

7. 内部規程等の整備

なし

8. 経理および税理士の関与

年度当初、前年度の決算書類等は代表理事が作成した。令和5年5月22日、令和4年度の事業にかかる事業税（均等割）等につき菱田純次税理士事務所（名古屋市昭和区）を通じて小牧税務署、東尾張県税事務所、江南市役所に申告納税した。

源泉所得税の法定調書は、e-TAXを利用して書類作成、令和6年1月5日データ送信提出した。

なお、令和5年度中の経理伝票の作成と経理データの inputs は主に非常勤職員が日々担当し、固定資産の運用と管理、次年度の予算書類作成、税理士への中間報告は代表理事が担当した。

また、資産を健全に管理し、金融機関の破綻に対応するため、財産目録に記載のとおり基本財産預金ならびに特定資産預金、通常預金を分散管理した。

9. 特定資産等の管理

岐阜信用金庫東江南支店（江南市今市場町）と契約（平成24年4月20日）の貸金庫を、土地・建物に関する書類、銀行定期預金通帳等の安全な保管場所として継続利用している。

10. 役員登記

なし

11. 第三者機関による立ち入り検査

令和5年8月17日、運営組織及び事業活動に関する検査が行われ、代表理事が対応した。（令和6年1月25日結果通知 おおむね良好）

12. 行政庁等への報告、届出

(1) 令和5年度事業計画書（事業計画書、予算書等）

令和5年3月10日提出の事業計画書は、令和5年12月22日に行政庁の手続き処理が終了した。

(2) 令和4年度事業報告（事業報告書、決算書類等）

令和5年5月13日の第23回理事会（書面）に諮り、5月29日の第12回定時評議員会（書面）で承認のち、5月31日付で公益法人インフォメーションのシステムから電子提出した。令和6年3月22日に行政庁の手続き処理が終了した。

(3) 役員変更届出

なし

(4) 令和6年度事業計画（事業計画書、予算書等）

10月ころから準備策定し、令和6年3月3日の第24回理事会に諮り、3月4日に電子提出した。

13. 第三種郵便物の定期調査（日本郵便株式会社）

- 令和5年4月3日、7月7日、12日、31日、8月4日、9日、10日、13日、『中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した（令和5年1月10日報告分）

- 令和5年8月23日付、『中道』の令和3年度発行部数・発行状況が承認された

- 令和5年8月23日付、『書芸中道』の令和3年度発行部数・発行状況が承認された

- 令和5年9月26日、『書芸中道』の令和4年度の発売部数及び発売状況報告書の中川郵便局へ提出した 以後11月27日、12

月15日、19日、令和6年2月2日、6日に追加書類を中川郵便局へ提出した

- 令和6年3月27日付、『書芸中道』の令和4年度発行部数・発行状況が承認された

1.4. 建物（晴嵐館、錬心講堂、その他）等の管理

(1) 防犯・防火

昭和60年（1985年）の不審者侵入による錬心講堂火災後、セコム株式会社とセキュリティ契約を行っていたが、令和5年5月22日サクサセキュリティに契約変更し、休日および夜間の外部からの侵入報知、火災報知に加え、防犯カメラを設置し、24時間防犯防火を図ることとした。

(2) 施設設備の整備、補修、改修、美化

令和5年度は、次の通り施設設備の補修、改修、美化を図った。

- トイレ下水工事、流し水道管工事（4月）
- 展示室板面を油がけ
- 高圧洗浄機による窓ガラス磨きと回廊洗い（年1回）
- 井戸ポンプ弁修理し、ポンプカバーを木製にした（12月）
- 錬心講堂流し蛇口取り換え（12月）

(3) 庭園の整備、美化保全

庭園除草、樹木消毒、樹木剪定、植樹、池魚管理その他を随時おこない、庭園の美化を図った。

- 除草・・・草ひき（毎月曜日2時間）、除草剤散布（4月～10月2回）
- 除虫・・・消毒散布、日常は噴霧器による

- 施肥・・・寒肥え肥料、ハスにも施肥
- 清掃・・・池（7月）、地藏・筆塚、庭園灯、南門、南側道路、錬心講堂、落葉
- 庭園外灯・・・シリコンスプレーを塗布
- 樹木剪定・・・随時。庭園専門業者（庭園師）による枝打ち（5月）
- 植樹植草・・・シバ、スギゴケの整備。茶花の植樹を進めている。椿や桜の種類も増やしている
- 打ち枝、枯葉の廃棄・・・通常は堆肥にし、5月は専門業者に処分依頼
- 駐車場・・・万年堀に沿ってアジサイを植樹した
- 池管理・・・定期的に池の水替え、ブラシかけ、水底の藻や水面の枯葉除去、鯉の餌やり産卵成育につとめた。大小50匹遊泳。
- ハスの植え替え（3月、6種18鉢）・・・錬心講堂の南側に鉢を並べた
- 案内板の庭園図、建物配置図の手入れ
- 駐車場ベンチの修繕（ヤスリ、ニス塗り、文字部分のペイント）
- 地藏・・・前掛け交換、刻字部分の色付け、水苔除去のためオキシドール洗いを数回実施
- 庭園内通路の砂利整備、水はけ改良
- 采薇苑の整備（平和の柿、筆柿、トロロアオイ、大王松、花桃、菊桃、ブラシの木、北山杉、五色椿、トキワマンサク、蠟梅）

令和5年度 損益決算書 令和5年4月1日～6年3月31日まで（単位 円）

科 目	公益目的事業				収益事業 収1	法人会計 (管理費)	合計 (A)	前年度決算 (B)	差異 (A-B)	当年度予算
	公1	公2	公共通	公小計						
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常収益										
①基本財産運用益										
1 基本財産受取利息				0		170	170	170	0	170
2 基本財産受取分配金				0		299,484	299,484	299,484	0	299,484
②特定資産運用益										
1 特定資産受取利息			361	361		361	722	893	△ 171	1,000
2 特定資産受取分配金			248,478	248,478		248,478	496,956	496,956	0	496,956
③受取会費										
1 受取維持費			684,000	684,000		1,368,000	2,052,000	2,232,000	△ 180,000	2,100,000
2 受取賛助費			28,000	28,000		42,000	70,000	120,000	△ 50,000	70,000
④事業収入										
1 展示公開等事業収益	93,810			93,810			93,810	62,500	31,310	150,000
2 鏡書事業収益		11,472,155		11,472,155			11,472,155	10,672,825	799,330	10,900,000
3 検定試験事業収益		4,063,290		4,063,290			4,063,290	4,254,980	△ 191,690	4,500,000
4 コンクール事業収益		4,652,449		4,652,449			4,652,449	4,530,807	121,642	4,449,000
5 セミナー事業収益		2,242,200		2,242,200			2,242,200	2,211,550	30,650	2,218,700
6 研修会事業収益		0		0			0	0	0	0
7 記念事業収益		15,200		15,200			15,200	17,900	△ 2,700	10,000
8 施設貸与事業収益		16,000		16,000			16,000	14,000	2,000	12,000
9 物品販売等事業収益				0	234,130		234,130	143,784	90,346	300,000
⑤受取寄付金										
1 受取寄付金			302,300	302,300		302,300	604,600	610,800	△ 6,200	600,000
2 特別寄付金				0		0	0	0	0	0

⑥雑収益										
1 受取利息				0		13	13	43	△ 30	40
2 損害保険金				0			0	0	0	0
3 土地使用料				0		0	0	0	0	0
4 雑収益				0		235,000	235,000	23,154	211,846	0
経常収益計	93,810	22,461,294	1,263,139	23,818,243	234,130	2,495,806	26,548,179	25,691,846	856,333	26,107,350
2. 経常費用										
1 役員報酬				0			0	0	0	0
2 給料手当		1,568,774		1,568,774			1,568,774	1,362,025	206,749	1,664,000
3 臨時雇賃金	37,222	3,498,876		3,536,098		186,111	3,722,209	3,661,781	60,428	3,411,000
4 福利厚生費	122	11,478		11,600		611	12,211	10,088	2,123	10,000
5 交際費		36,358		36,358		1,914	38,272	28,712	9,560	35,000
6 慶弔費		23,750		23,750		1,250	25,000	5,000	20,000	60,000
7 会議費		158,332		158,332		20,000	178,332	101,639	76,693	257,000
8 旅費交通費	10,920	456,806		467,726		33,932	501,658	485,062	16,596	647,000
9 通信運搬費	9,977	977,708		987,685		9,977	997,662	1,011,773	△ 14,111	1,068,000
10 消耗什器備品費				0			0	33,529	△ 33,529	60,000
11 消耗品費	2,127	208,420		210,547		2,127	212,674	407,678	△ 195,004	333,000
12 印刷製本費	290	7,493,296		7,493,586	184,800	21,450	7,699,836	7,176,772	523,064	7,837,000
13 賃借料	3,704	363,037		366,741		3,705	370,446	263,290	107,156	374,500
14 修繕費	5,327	253,040		258,367		7,991	266,358	222,760	43,598	250,000
15 光熱水費	5,049	494,765		499,814		5,048	504,862	590,390	△ 85,528	600,000
16 火災保険料	10,517	14,461		24,978		1,315	26,293	26,293	0	26,500
17 諸謝金	2,340	217,664		220,004	2,340	11,703	234,047	211,773	22,274	247,000
18 調査研究費		35,000		35,000			35,000	59,480	△ 24,480	38,000
19 審査料		206,000		206,000			206,000	232,000	△ 26,000	286,000
20 保守費	16,676	22,930		39,606		2,084	41,690	400,400	△ 358,710	390,000
21 施設管理費	3,000	279,000		282,000	3,000	15,000	300,000	720,000	△ 420,000	720,000
22 租税公課	710	66,030		66,740	710	3,550	71,000	71,000	0	71,000
23 支払助成金		100,000		100,000			100,000	100,000	0	100,000
24 寄附金				0		2,000	2,000	2,000	0	2,000
25 諸会費	10,000	10,000		20,000		4,000	24,000	24,000	0	24,000
26 作品装装料	119,900	2,049,830		2,169,730			2,169,730	2,315,465	△ 145,735	2,212,000
27 会場設営費		29,796		29,796			29,796	0	29,796	31,000
28 原稿料		626,500		626,500			626,500	649,165	△ 22,665	700,000
29 揮毫料		58,650		58,650			58,650	60,180	△ 1,530	64,000
30 表彰費		2,286,300		2,286,300			2,286,300	1,708,483	577,817	1,997,000
31 広告費		44,000		44,000			44,000	44,000	0	44,000
32 資料費				0			0	0	0	100,000
33 図書費		152,565		152,565			152,565	164,181	△ 11,616	200,000
34 庭園整備費	171,240	171,241		342,481			342,481	488,236	△ 145,755	350,000
35 支払手数料		72,610		72,610		3,822	76,432	78,710	△ 2,278	90,000
36 物品等仕入費用				0	18,987		18,987	12,790	6,197	50,000
37 減価償却費	546,050	750,819		1,296,869		68,256	1,365,125	748,234	616,891	877,244
38 退職給付費用	2,000	188,000		190,000		10,000	200,000	200,000	0	200,000
39 雑費				0		14,000	14,000	0	14,000	0
経常費用計	957,171	22,926,036	0	23,883,207	209,837	429,846	24,522,890	23,676,889	846,001	25,426,244
当期経常増減額	△ 863,361	△ 464,742	1,263,139	△ 64,964	24,293	2,065,960	2,025,289	2,014,957	10,332	681,106
2 経常外増減の部										
1. 経常外収益										
1 美術品増加益	115,000			115,000			115,000	195,000	△ 80,000	0
2 貯藏品増加				0	65,013		65,013	51,510	13,503	0
経常外収益計	115,000	0	0	115,000	65,013	0	180,013	246,510	△ 66,497	0

2. 経常外費用										
1 固定資産除却損				0			0	0	0	0
2 貯蔵品減少				0			0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	115,000	0	0	115,000	65,013	0	180,013	246,510	△ 66,497	0
他会計振替額			42,782	42,782	-42,782		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 748,361	△ 464,742	1,305,921	92,818	46,524	2,065,960	2,205,302	2,261,467	△ 56,165	681,106
一般正味財産期首残高							229,981,498	227,720,031	2,261,467	
一般正味財産期末残高							232,186,800	229,981,498	2,205,302	
II 正味財産期末残高							232,186,800	229,981,498	2,205,302	

公1は事業報告の公益目的事業1、公2は同事業2、収1は収益事業

寄附者リスト（寄附順）

令和6年1月1日～3月31日まで

溝口照美様、和田吟佳様、中井治泉様、匿名様、林慈恵様、師範会員（129名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附金規程にございますように、3分の1以上を公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第13期 寄附金募集

各種事業遂行のため、皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

令和5年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
- 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）

※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に

関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣

特別維持員（敬称略）

江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事 ○＝業務執行理事）

評議員	佐藤孝憲	佐分力夫	田島毓堂
	野木森雅郁	長谷川正則	波多野美也
	日比野和代	牧野圭佑	森 邦明
	安田文吉	山田茂美	
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい らん かん

晴嵐館

書道の美術館 公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地

TEL 0587-56-3170 FAX 0587-56-3174

Eメール info@seirankan.blush.jp
mail@seirankan.blush.jp

ホームページ <http://seirankan.blush.jp>